

第3回

日本メダカ品評会



Japan Medaka Association
日本メダカ協会主催

ごあいさつ

平成23年5月に第3回春季メダカ品評会、平成23年9月に第3回秋季メダカ品評会を開催いたしました。

近年、メダカを飼育されている愛好家の方も増え、雑誌やテレビなどでもメダカに関する記事や報道をよく目にするようになりました。そんなメダカブームの中なのに、メダカの品評会など無く、全国的な組織もありません。「他の観賞魚のように、メダカも日本の文化としての確立を目指そう！」と、愛好家・メダカ業者が協力しあい、日本メダカ協会を設立いたしました。

全国規模で日本メダカの品評会を行っているのはこの品評会だけです。ゼロからのスタートですので、色々皆で話しあったり、皆様のご意見等を取り入れながら、手探りの状態でここまでやってまいりました。しかし、1回、2回と品評会を行い、回数を重ねているうちに、形も徐々に整い、素晴らしい品評会になりつつあります。これも出品していただいた方々や、品評会設営、準備に御協力して下さる方々、品評会への出品を呼びかけてくださった各支部の支部長、並びに事務局等、各会員皆様のご協力のお陰だと思っております。

この冊子は、今年度の春季・秋季品評会に出品された、全メダカを掲載しております。会員の皆様が、手塩にかけて育てた素晴らしいメダカばかりです。また、今まで見たことがないようなメダカや珍種等も多く出品されております。是非、ご覧になってください。

日本メダカ協会 理事長 清水 誠



第3回 日本メダカ品評会 開催要項

■開催日

第3回春季品評会

2011年5月3日～5月5日
午前9時～午後4時

第3回秋季品評会

2011年9月17日～9月19日
午前9時～午後4時

■主催 日本メダカ協会

■会場 めだかの館 (広島県廿日市市宮内 3500-2)

■協賛・後援 めだかの館

●出品部門

1. 普通種部門 (スモールアイと透明鱗を除く、普通体型の部門)

2. ヒカリ部門 (スモールアイと透明鱗とセルフインを除く、ヒカリ体型の部門)

3. ダルマ部門 (スモールアイと透明鱗を除く、ダルマ体型の部門)

4. ヒカリダルマ部門 (スモールアイと透明鱗とセルフインを除く、ヒカリダルマ体型の部門)

5. スモールアイ部門 (ビュアブラックをはじめ各種スモールアイの部門。透明鱗を含め、スモールアイになっているメダカは全てこの部門)

6. 透明鱗部門 (スモールアイを除く、各種透明鱗の部門)

7. パラエティー部門 (セルフインなど鱗に変化のあるメダカや、今までにない体型や色彩を持つ珍種や変わったメダカの部門)

8. ベア部門 (同種雄雌2匹の出品)

9. 1水槽部門 (群泳の美しさを見せる部門。匹数は10匹以内で、異種のメダカの混泳の場合はテーマを決め出品)

10. 上見部門 (上からの観賞が美しい種の部門。匹数は10匹以内で、異種のメダカを混泳の場合はテーマを決め出品)

●参加資格

日本メダカ協会会員

●出品料

2品までの出品料は無料。

3品目から1匹 (ベア部門=1ベア、1水槽部門・上見部門=10匹以内) 1,000円

●出品申込み

(1) 持ち込み

出品する個体に出品票と出品料を添えて、会場へお持ち込みください。

(2) 輸送

持ち込めない場合は元払い宅配便 (着払いを受付しません) にて、出品する個体に出品票と出品料と返送用ヤマト運輸着払い伝票 (返送先住所記入済みのもの) を添え、梱包の上、会場までお送りください。なお死着の保障はいたしかねますのでご了承ください。

●出品メダカの返却

品評会終了時に引き取りをお願いいたします。なお輸送参加で宅配便にて返却を希望される場合は、着払いにて返却いたします。その際の着日、着時間の希望を伺います。輸送返却の際の死着につきましても保障はいたしかねますのでご了承ください。

●審査・投票方法

(1) 審査委員による審査

審査委員会を設置し、審査員の審査により、各賞の選出を行う。

(2) 来場者の一般投票

一般投票により、一般投票賞の選出を行う。

●賞

受賞者へは、賞状及び額縁を授与する。各賞の選出に関しては、以下のこととする。

<部門賞>

審査員による審査により、各部門ごとに1席、2席、3席を決定する。

<最優秀日本メダカ協会賞> (総合最優秀賞)

審査員による審査により、最優秀日本メダカ協会賞を決定する。

<優秀日本メダカ協会賞> (総合準優秀賞)

審査員による審査により、優秀日本メダカ協会賞を決定する。

<敢闘賞>

各部門1席～3席に選出されなかった作品より、審査員が「審査基準」等を基に選出する。

<一般投票賞>

一般投票で、各部門ごとに投票を行い、最も票数が多い作品を一般投票賞とする。

●審査基準

品評会での審査基準を以下の通り設定する。

1. メダカの基本姿勢は頭・胴・尾からなり、それぞれの部門の特徴を生かし総体的につりあいの整った個体か。

2. 鱗の欠損が無く肌つやがあり、背骨の曲がりがない個体か。

3. 総体的にバランスのとれたメダカは自然と泳ぎが上手であるとする。

4. メダカの優劣を決定するには、各部を部分的に見るのではなく総体的にバランスが重要と考える。少々欠点があっても全体的にバランスがとれていれば良魚として考える。

5. 審査は欠点探しをするのではなく、良い点の多い個体を上位にしてほしい。

6. ベア部門については雌雄共に1～5の基準に準じている事と考える。

7. 1水槽部門については同一水槽内の個体が1～5の基準に準じている事と考え、全体のバランスを考慮する。

8. 上見部門については同一水槽内の個体が1～5の基準に準じている事と考えるが、横見での審査は行わないため、上見の魅力を優先に考慮する。

●注意事項

1. 品評会開催期間中主催者は出品されたメダカに対し管理を徹底いたします。しかし生体であるため展示中に死亡する事も予想されます。全ての死亡について主催者は一切の保障をいたしかねますので、この点にご理解いただき出品をお願いいたします。

2. 出品票に記入頂いた個人情報、品評会開催のためのみ使用いたします。この目的以外には使用しない事をお約束いたします。

3. 審査結果についての異議申し立ては一切受付しません。

第3回 春季 日本メダカ品評会

最優秀日本メダカ協会賞



楊貴妃ヒカリダルマ
京都府 三角 英夫

優秀日本メダカ協会賞



幹之スーパー光
兵庫県 長岡 龍聖

一般投票賞



楊貴妃ヒカリダルマ
京都府 三角 英夫

敢闘賞

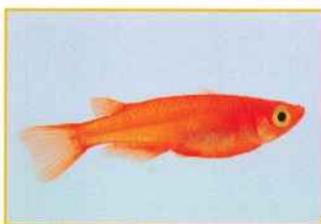


アルビノ幹之
兵庫県 長岡 龍聖

普通種部門



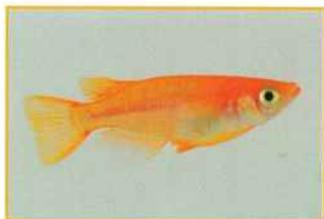
第一席 楊貴妃
京都府 三角 英夫



第二席 楊貴妃
群馬県 高草木 二三男



第三席 楊貴妃
島根県 寺井 道典



楊貴妃
広島県 神原 美和



楊貴妃
埼玉県 大澤 充



楊貴妃
埼玉県 中村 成彦



楊貴妃
埼玉県 岡内 秀樹



楊貴妃
熊本県 松井 勝二郎



楊貴妃
広島県 野村 賢造



楊貴妃
広島県 野村 和己



琥珀
広島県 野村 和己



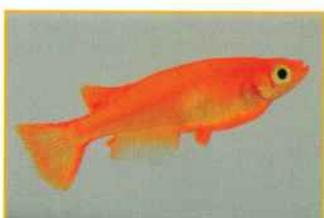
アルビノメダカ
広島県 和田 敏拓



青メダカ
広島県 和田 敏拓

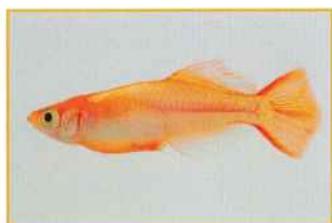


楊貴妃
兵庫県 牧野 良一

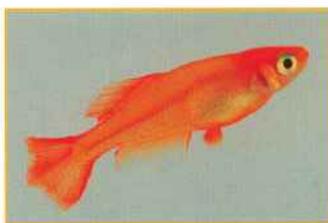


楊貴妃
島根県 寺井 道典

ヒカリ部門



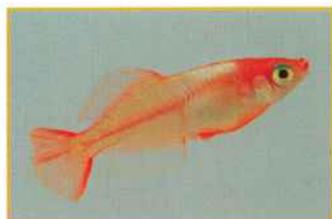
第一席 楊貴妃ヒカリ
埼玉県 和賀 敬治



第二席 楊貴妃ヒカリ
島根県 寺井 道典



第三席 楊貴妃ヒカリ
群馬県 高草木 二三男



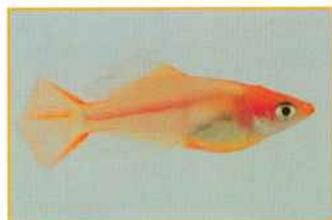
楊貴妃ヒカリ
兵庫県 鈴木 靖



琥珀ヒカリ
広島県 神原 美和



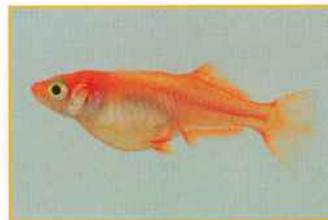
楊貴妃ヒカリ
愛媛県 三浦 裕記



楊貴妃バンダヒカリ
埼玉県 大澤 充



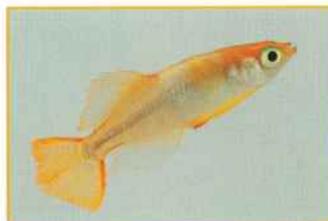
楊貴妃ヒカリ
埼玉県 大澤 充



楊貴妃ヒカリ
福岡県 中村 良次



シルバーヒカリ
福岡県 中村 良次



琥珀ヒカリ
福岡県 中村 良次



シルバーヒカリ
岡山県 越智 淳也



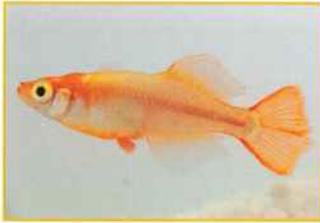
シルバーヒカリ
埼玉県 岡内 秀樹



琥珀ヒカリ
茨城県 神野 享士



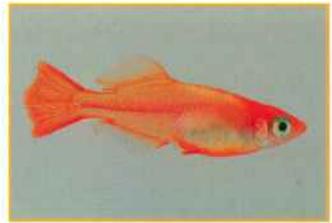
黄金ヒカリ
茨城県 神野 享士



琥珀ヒカリ
群馬県 岡田 修一



琥珀ヒカリ
千葉県 馬場 浩司



楊貴妃ヒカリ
島根県 寺井 道典



シルバーヒカリ
広島県 和田 敏拓



強オレンジヒカリ
山口県 松岡 賢司



楊貴妃ヒカリ
山口県 松岡 賢司



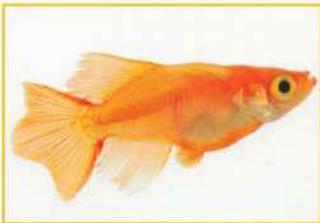
幹之ヒカリ
山口県 松岡 賢司



朱赤ヒカリ
山口県 兼本 眞吾



楊貴妃ヒカリ
大分県 後藤 清美



楊貴妃ヒカリ
京都府 三角 英夫



楊貴妃ヒカリ
京都府 三角 英夫

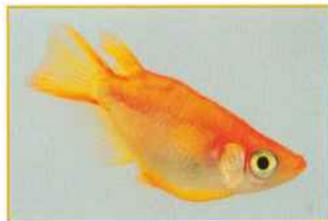
ダルマ部門



第一席 楊貴妃ダルマ
埼玉県 和賀 敬治



第二席 幹之ダルマ
埼玉県 吉田 文男



第三席 楊貴妃ダルマ
埼玉県 大澤 充



茶ダルマ
愛媛県 三浦 裕記



茶ダルマ
愛媛県 三浦 裕記



錦ダルマ
愛媛県 三浦 裕記



ピュアホワイトダルマ
広島県 野崎 卓児



黄金ダルマ
山口県 兼本 眞吾



茶ダルマ
埼玉県 大澤 充



オールドオレンジダルマ
山口県 兼本 眞吾



幹之ダルマ
徳島県 沼島 将騎

ヒカリダルマ部門



第一席 楊貴妃ヒカリダルマ
京都府 三角 英夫



第二席 琥珀ヒカリダルマ
埼玉県 野口 義之



第三席 楊貴妃ヒカリダルマ
岡山県 藤原 康晃



シルバーヒカリダルマ
広島県 神原 美和



シルバーヒカリダルマ
広島県 神原 美和



琥珀ヒカリダルマ
広島県 神原 美和



琥珀ヒカリダルマ
広島県 野崎 卓児



茶ヒカリダルマ
埼玉県 野口 義之



シルバーヒカリダルマ
群馬県 岡田 修一



楊貴妃ヒカリダルマ
埼玉県 小熊 孝則



琥珀ヒカリダルマ
群馬県 片野 正美



楊貴妃ヒカリダルマ
千葉県 山崎 勝彦



楊貴妃ヒカリダルマ
兵庫県 長岡 龍聖



楊貴妃ヒカリダルマ
群馬県 高草木 二三男



シルバーヒカリダルマ
群馬県 田村 健一郎



シルバーヒカリダルマ

群馬県 岡田 修一

スモールアイ部門



第一席 ビュアブラックヒカリ

群馬県 高草木 二三男



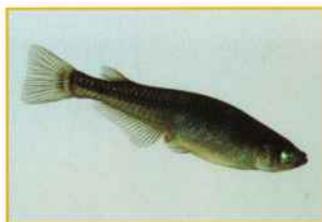
第二席 ビュアブラック

鹿児島県 岩切 孝二



第三席 ビュアブラックヒカリ

広島県 関本 裕治



ビュアブラック

兵庫県 鈴木 靖



ビュアブラック

愛媛県 三浦 裕記



茶スモールアイ

愛媛県 三浦 裕記



丹頂透明鱗スモールアイ

徳島県 沼島 将騎



プチパンダスモールアイ

徳島県 三好 康博



ビュアブラックヒカリ

群馬県 田村 健一郎



白スモールアイ

広島県 山中 秀男



赤スモールアイ

広島県 山中 秀男



透明鱗スモールアイ

広島県 山中 秀男



ピュアブラックヒカリ
広島県 山中 秀男



ピュアブラックパンダヒカリ
徳島県 三好 康博

透明鱗部門



第一席 楊貴妃透明鱗ヒカリダルマ
兵庫県 長岡 龍聖



第二席 透明鱗ヒカリ
埼玉県 石田 定男



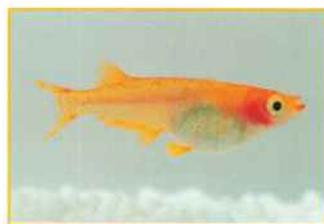
第三席 琥珀透明鱗錦ダルマ
広島県 野崎 卓児



琥珀透明鱗ヒカリ
山口県 松岡 賢司



琥珀透明鱗
埼玉県 大澤 充



楊貴妃透明鱗
福岡県 中村 良次



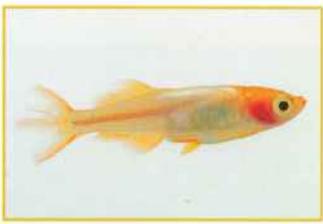
琥珀透明鱗
福岡県 中村 良次



楊貴妃透明鱗アルビノ
兵庫県 長岡 龍聖



琥珀透明鱗スーパー光
埼玉県 野口 義之



琥珀透明鱗ヒカリ
群馬県 片野 正美



琥珀透明鱗
広島県 野村 賢造



ブラック透明鱗パンダ
徳島県 沼島 将騎



楊貴妃透明鱗
山口県 兼本 眞吾



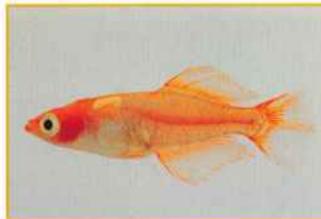
楊貴妃透明鱗ヒカリ
広島県 山中 秀男



楊貴妃透明鱗ヒカリ
群馬県 高草木 二三男



楊貴妃透明鱗ヒカリダルマ
群馬県 高草木 二三男



楊貴妃透明鱗ヒカリ
埼玉県 中林 昌教



楊貴妃透明鱗ダルマ
広島県 皆本 富貴



楊貴妃透明鱗ヒカリダルマ
広島県 皆本 富貴

バラエティー部門



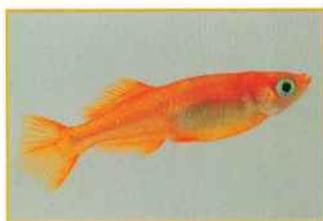
第一席 アルビノ水泡眼幹之
大分県 中野 勇一



第二席 アルビノ水泡眼
埼玉県 和賀 敬治



第三席 出目幹之
埼玉県 石田 定男



楊貴妃ヒカリ体型（光無し）
広島県 神原 美和



白黒透明鱗
広島県 野崎 卓児



出目メダカ
岡山県 越智 淳也



オレンジヒカリ (尾びれ普通)
熊本県 松井 勝二郎

ペア部門



第一席 ピュアブラック黄金
群馬県 片野 正美



第二席 楊貴妃透明鱗ヒカリ
鹿児島県 岩切 孝二



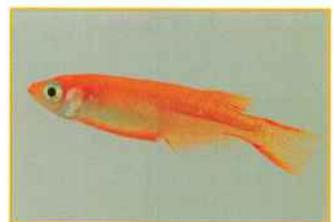
第三席 茶ヒカリ
熊本県 松井 勝二郎



琥珀
広島県 神原 美和



楊貴妃
広島県 神原 美和



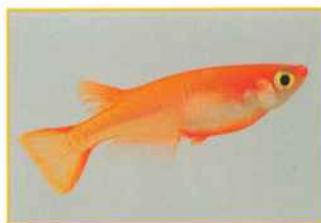
楊貴妃
徳島県 木下 一好



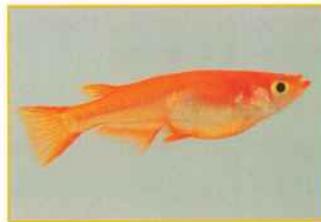
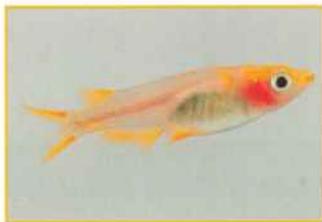
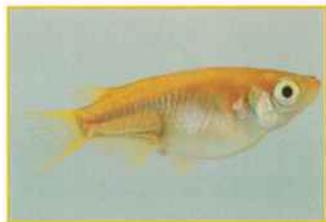
黄金系ダルマメダカ
徳島県 木下 一好



楊貴妃透明鱗更紗
埼玉県 野口 義之



楊貴妃
埼玉県 岡内 秀樹



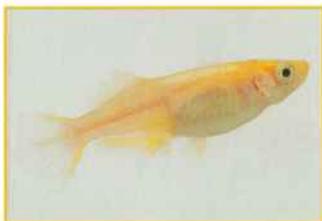
楊貴妃ヒカリダルマ
埼玉県 小熊 孝則



黄ヒカリメダカ
千葉県 馬場 浩司



片目大出目スモールアイ
群馬県 片野 正美



クリアブラウンヒカリ
千葉県 山崎 勝彦



ピュアブラックサムライ
山口県 塩田 正廣



出目白透明鱗ダルマ
広島県 小坂 俊了

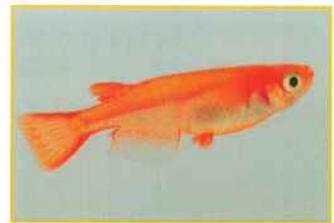




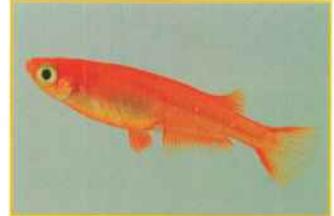
幹之
群馬県 片野 正美



楊貴妃ダルマ
広島県 関本 裕治



楊貴妃
島根県 寺井 道典

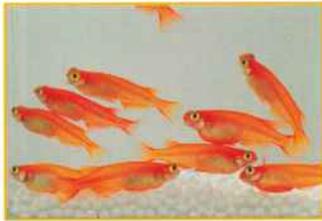


ピュアブラック黄金
群馬県 高草木 二三男

ピュアブラックヒカリ
埼玉県 中林 昌教



1 水槽部門



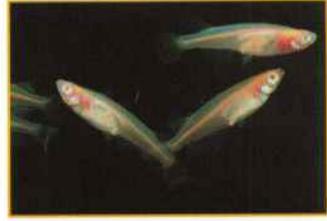
第一席

楊貴妃出目
埼玉県 石田 定男



第二席

3世代のかぐや姫
兵庫県 長岡 龍聖



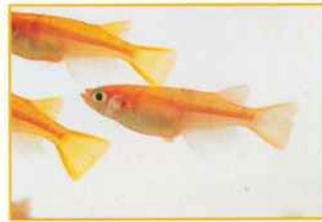
第三席

出目アルビノ
広島県 小坂 俊了



楊貴妃

群馬県 高草木 二三男



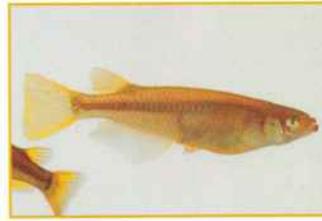
赤茶ブチ

広島県 皆本 仁美



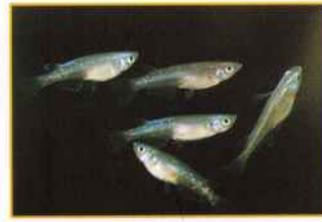
透明鱗メダカ

広島県 皆本 仁美



ジャンボメダカ

広島県 皆本 仁美



幹之黄金ラメ

広島県 廣江 邦昭



楊貴妃透明鱗

広島県 山中 秀男



楊貴妃

広島県 山中 秀男

●審査委員会規定

- 第1条 (目的・設置)
日本メダカ協会主催の日本メダカ品評会において、出品メダカを審査する為、日本メダカ協会審査委員会を設置する。
- 第2条 (責務)
品評会審査基準に従い、各賞の選出を行う。
- 第3条 (審査員の構成)
審査委員会は、審査委員長1名、審査員5名により構成され、審査にあたるものとする。
② 審査委員長は、めだかの館主催・日本メダカ協会主催の品評会において、2回以上1席を獲得した者の中から理事長が指名する。
③ 審査員は、審査長が候補者を選出し、理事長合意のもとに選任する。
- 第4条 (任期)
審査委員長、審査員の任期は1年とする。ただし、再任を妨げない。
② 審査時に審査員に欠員が生じたときは、残りの審査員で審査を行うものとする。
③ 審査委員長に事故あるときは、審査員の中より理事長が代行者を指名する。
- 第5条 (審査員の出品について)
審査委員長及び審査員に選出された者は担当する品評会においては、自己のメダカの出品は行わない事とする。
② 出品する際は「参考出品」とし、審査の対象外とする。「参考出品」の扱いについては一般出品と同じ手続きとする。
- 第6条 (審査結果)
審査委員長は、審査の結果を理事長に通知しなければならない。
- 第7条 (雑則)
この規定に定めるもののほか、審査委員会の運営等に関し必要な事項は審査委員会が別に定める。

上見部門



第一席 青幹之スーパー光
兵庫県 長岡 龍聖



第二席 幹之ダルマ
埼玉県 吉田 文男



第三席 幹之
埼玉県 吉田 文男



琥珀錦透明鱗
広島県 野崎 卓児



琥珀透明鱗更紗
埼玉県 和賀 敬治



幹之
埼玉県 吉田 文男



小川ブラック
山口県 塩田 正廣



紅白
埼玉県 小熊 孝則



幹之体内光
広島県 廣江 邦昭



幹之体内光オレンジ
広島県 廣江 邦昭



幹之
広島県 山中 秀男



アルビノ幹之スーパー光
兵庫県 長岡 龍聖



古代魚風メダカ三兄弟
山口県 兼本 眞吾

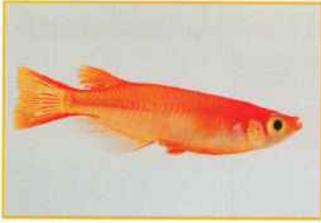


ガングロ楊貴妃赤虎バンダ三姉妹
山口県 兼本 眞吾



楊貴妃透明鱗
北海道 堀井 久志

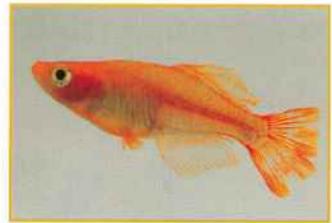
参考出品



楊貴妃
埼玉県 戸松 具視



オレンジヒカリ
埼玉県 戸松 具視



オレンジ透明鱗ヒカリ
埼玉県 戸松 具視



楊貴妃透明鱗更紗
埼玉県 戸松 具視



第3回 秋季 日本メダカ品評会

最優秀日本メダカ協会賞



楊貴妃透明鱗出目メダカ
埼玉県 石田 定男

優秀日本メダカ協会賞



楊貴妃ダルマ
岡山県 藤原 康晃

一般投票賞



楊貴妃ダルマ
岡山県 藤原 康晃

敢闘賞



幹之スモールアイ
徳島県 木下 一好

普通種部門



第一席 楊貴妃
広島県 栗原 宗幸



第二席 琥珀錦メダカ
広島県 野崎 卓児



第三席 楊貴妃
群馬県 高草木 二三男



楊貴妃
愛知県 服部 隆則



アルビノメダカ
広島県 和田 敏拓



赤ブチメダカ
香川県 山崎 勝



アルビノ
愛知県 井川 重信



楊貴妃
岡山県 越智 淳也



琥珀メダカ
岡山県 越智 淳也



楊貴妃
埼玉県 北林 明美



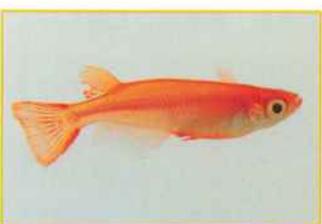
白黒錦
埼玉県 北林 寛治



楊貴妃
広島県 栗原 宗幸



楊貴妃
大阪府 北澤 真一



楊貴妃
京都府 三角 英夫



楊貴妃
京都府 三角 英夫



スーパーブラックメダカ
埼玉県 関口 政美



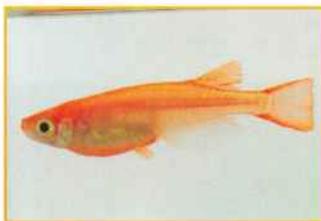
楊貴妃アルビノ
埼玉県 小熊 孝則



楊貴妃
埼玉県 戸松 具視



楊貴妃錦
埼玉県 秋山 吉光



楊貴妃
鹿児島県 岩切 孝二



楊貴妃
広島県 皆本 仁美



楊貴妃
愛媛県 鎌田 辰夫

ヒカリ部門



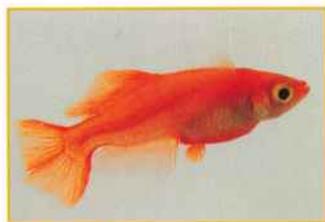
第一席 楊貴妃ヒカリ
広島県 牧山 喜法



第二席 楊貴妃バンドヒカリ
群馬県 高草木 二三男



第三席 楊貴妃ヒカリ
島根県 寺井 道典



楊貴妃ヒカリ
埼玉県 北林 明美



楊貴妃ヒカリ
愛知県 服部 隆則



琥珀ヒカリメダカ
大阪府 北澤 真一



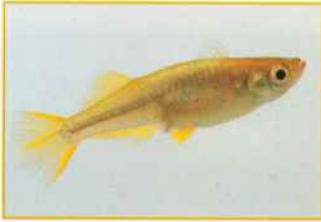
楊貴妃ヒカリ
広島県 皆本 仁美



楊貴妃ヒカリ
大分県 中野 勇一



楊貴妃ヒカリ
大分県 中野 勇一



黄金ヒカリ
群馬県 片貝 修



楊貴妃ヒカリ
徳島県 木下 一好



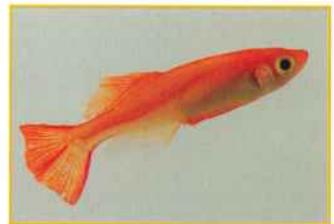
楊貴妃ヒカリ
広島県 野崎 卓児



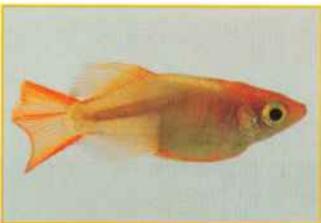
白ヒカリメダカ
千葉県 馬場 浩司



琥珀ヒカリ
千葉県 馬場 浩司



楊貴妃ヒカリ
埼玉県 中林 昌教



琥珀ヒカリメダカ
広島県 神原 美和



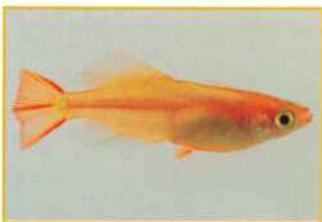
透明鱗クリア
広島県 廣江 邦昭



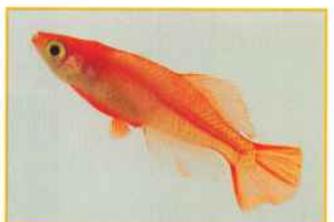
楊貴妃ヒカリ
岡山県 越智 淳也



楊貴妃ヒカリアルビノ
兵庫県 坂口 政博



楊貴妃ヒカリ
兵庫県 坂口 政博



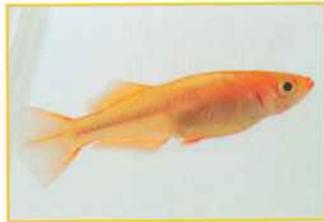
楊貴妃ヒカリ
埼玉県 清水 明紀



楊貴妃ヒカリ
大阪府 北澤 真一



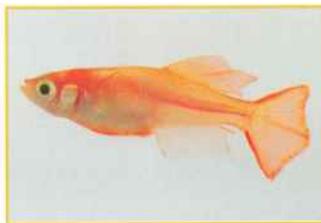
楊貴妃錦ヒカリ
大阪府 北澤 真一



黄金ヒカリ
福岡県 小宮 正城



楊貴妃ヒカリ
埼玉県 関口 政美



楊貴妃ヒカリ
埼玉県 戸松 具視



シルバーヒカリ
群馬県 一戸 勇三



琥珀ヒカリ
群馬県 大門 昌博



アルビノヒカリ
愛知県 井川 重信



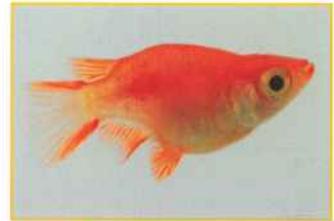
ダルマ部門



第一席 楊貴妃ダルマ
岡山県 藤原 康晃



第二席 楊貴妃ダルマ
愛知県 郷津 教男



第三席 楊貴妃ダルマ
広島県 神原 美和



楊貴妃ダルマ
群馬県 高草木 二三男



黄ダルマメダカ
埼玉県 大澤 充



シルキーホワイトダルマ
埼玉県 大澤 充



白ブチダルマメダカ
香川県 山崎 勝



楊貴妃ダルマ
埼玉県 戸松 具視



楊貴妃ダルマ
広島県 栗原 敏幸



楊貴妃ダルマ
愛知県 服部 隆則



楊貴妃ダルマ
愛知県 服部 隆則

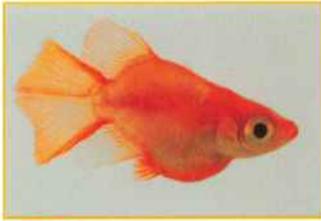


楊貴妃ダルマ
京都府 三角 英夫

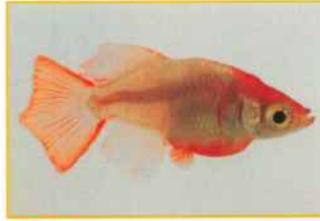


楊貴妃ダルマ
大阪府 北澤 真一

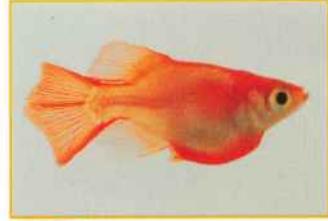
ヒカリダルマ部門



第一席 楊貴妃ヒカリダルマ
広島県 神原 美和



第二席 琥珀ヒカリダルマ
広島県 栗原 敏幸



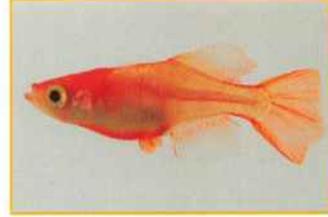
第三席 楊貴妃ヒカリダルマ
岡山県 藤原 康晃



白スーパーヒカリダルマ
群馬県 高草木 二三男



黄金ヒカリダルマ
埼玉県 大澤 充



楊貴妃ヒカリダルマ
広島県 牧山 喜法



楊貴妃ヒカリダルマ
徳島県 木下 一好



楊貴妃ヒカリダルマ
広島県 野崎 卓児



白ヒカリダルマ
広島県 甲斐 勇人



琥珀ヒカリダルマ
広島県 神原 美和



白黄ヒカリダルマメダカ
福岡県 小宮 正城



楊貴妃ヒカリダルマ
京都府 三角 英夫



白ヒカリダルマ
広島県 皆本 富貴



シルバーヒカリダルマ
島根県 寺井 道典



楊貴妃ヒカリダルマ
愛媛県 鎌田 辰夫



楊貴妃ヒカリダルマ
京都府 三角 英夫



楊貴妃ヒカリダルマ
埼玉県 小熊 孝則



シルバーヒカリダルマ
埼玉県 小熊 孝則



白ヒカリダルマ
埼玉県 小熊 孝則



楊貴妃ヒカリダルマ
群馬県 高柳 廣好



白ヒカリダルマ
群馬県 岡田 修一

スモールアイ部門



第一席 ピュアブラック
群馬県 高柳 廣好



第二席 ピュアブラック黄金
ヒカリダルマ
群馬県 佐原 英悟



第三席 ピュアブラック
香川県 三好 宏和



ピュアブラック黄金ヒカリダルマ
群馬県 高草木 二三男



ピュアブラックダルマ
広島県 仁井谷 努



茶透明鱗スモールアイ
福岡県 中村 良次



幹之スモールアイ
徳島県 木下 一好



透明鱗スモールアイ
広島県 野崎 卓児



ピュアブラック黄金ヒカリ
群馬県 片貝 修



琥珀透明鱗スモールアイ
徳島県 沼島 将騎

透明鱗部門



第一席 楊貴妃透明鱗ヒカリ
埼玉県 清水 昭紀



第二席 楊貴妃透明鱗ヒカリ
埼玉県 清水 昭紀



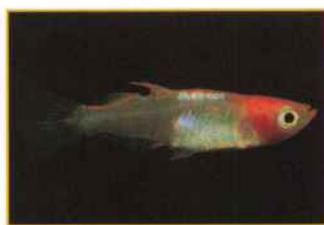
第三席 楊貴妃透明鱗ヒカリ
福岡県 小宮 正城



アルビノ楊貴妃透明鱗
群馬県 高草木 二三男



楊貴妃透明鱗ヒカリ
福岡県 中村 良次



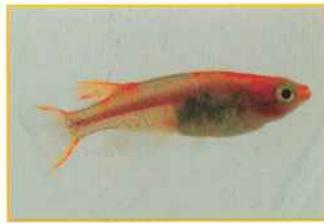
楊貴妃透明鱗ヒカリ
徳島県 木下 一好



白透明鱗ダルマ
徳島県 木下 一好



楊貴妃透明鱗ヒカリ
広島県 神原 美和



更紗メダカ
広島県 廣江 邦昭



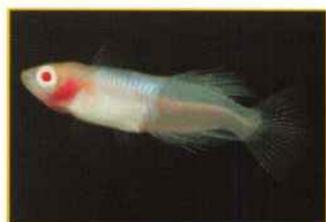
透明鱗ヒカリ
兵庫県 町田 正一



琥珀透明鱗ダルマ
群馬県 高柳 廣好



琥珀透明鱗
群馬県 岩佐 昌明



楊貴妃透明鱗アルビノヒカリ
埼玉県 清水 明紀



白黒透明鱗ヒカリ
大阪府 北澤 真一



茶透明鱗ヒカリ
福岡県 小宮 正城



楊貴妃透明鱗
群馬県 岩佐 昌明



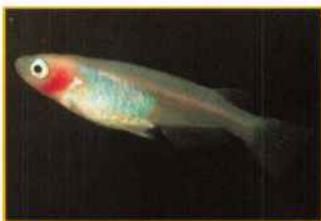
楊貴妃パンダ
徳島県 植木 一行



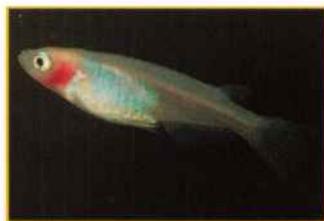
楊貴妃透明鱗ヒカリ
徳島県 植木 一行



楊貴妃透明鱗ダルマ
鹿児島県 岩切 孝二



透明鱗メダカ
鹿児島県 岩切 孝二



透明鱗メダカ
鹿児島県 岩切 孝二



楊貴妃透明鱗ヒカリ
広島県 皆本 富貴

バラエティー部門



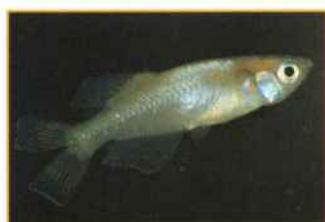
第一席 オレンジヒカリチョコキメダカ
広島県 福島 涼太



第二席 出目目前白透明鱗
群馬県 高草木 二三男



第三席 黄金ダブルセルフィンメダカ
埼玉県 大澤 充



琥珀チョコキ
広島県 廣江 邦昭



楊貴妃 肉コブ
鳥取県 木村 弘和



楊貴妃 新体型
鳥取県 木村 弘和



錦透明鱗下セルフィン
埼玉県 北林 寛治



新体型オレンジメダカ
埼玉県 大澤 充



新体型オレンジ透明鱗
埼玉県 大澤 充



珍透明鱗
広島県 田村 彰



琥珀透明鱗セルフィン
徳島県 木下 一好



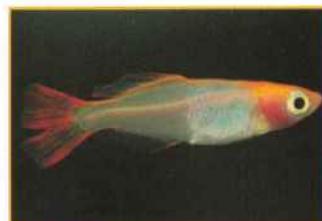
楊貴妃透明鱗セルフィン
大阪府 北澤 真一



ショートロング幹之
広島県 福島 涼太



黄金錦ヒカリダルマ
広島県 福島 真也



透明鱗チョコキ
埼玉県 中林 昌教



2色白ゴマ透明鱗ヒカリ
大阪府 北澤 真一



銀天幹之
広島県 廣江 邦昭



透明鱗ヒカリ半ダルマ
兵庫県 町田 正一



ラメメダカ
群馬県 田村 健一郎



錦メダカ
群馬県 田村 健一郎



幹之透明鱗
愛媛県 鎌田 辰夫

●審査基準

1、一次審査（部門審査）

（採点心得）

各部門に分かれておりますが、全席を視野に入れ良く考察した点数を心掛けて下さい。

採点方法は、体型4点・体色3点、バランス度2点・貴重度1点の合計10点満点と致します。

※審査中は各審査員の携帯電話の電源はオフかマナーモードにしておく事

（採点方法）

- ① 審査基準に準じて採点を行います。
- ② 各項目（体型・体色・バランス度・貴重度）を鑑みて達していないと思う項目を減点して採点する事とする。
- ③ 各審査員が該当席に投票して審査補助が其れの裏面に部門・席番号を記入しておきます。
- ④ 全席審査終了後、速やかに集計する。
- ⑤ 各部門の得票順に部門1席・2席・3席が決定する。

※ペア部門に於いては、♂・♀2匹を上記の要領で審査し採点する事。

※上見部門に於いては、体型の点は上見での体型を心掛けてください。

※1水槽部門に於いては、個々の個体の良し悪し等・全体の調和を鑑みた採点を心掛けてください。

い。

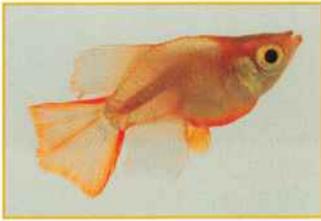
2、二次審査（最優秀日本メダカ協会賞・優秀日本メダカ協会賞・敢闘賞）

（審査方法）

- ① 一次審査に抛って選ばれた各部門の1席を対象とし、再度審査を行い二次審査とする。
- ② 二次審査に進まれた各部門1席を再度採点し、席次を決定する。
- ③ 採点方法は50点満点（体型20点・体色16点・バランス度10点・貴重度4点）とし、慎重に各部門を鑑みながら、達していないと言う項目を減点して採点する。
- ④ 総得票点の高い順に最優秀日本メダカ協会賞・優秀日本メダカ協会賞が決定。
- ⑤ 敢闘賞の選考は、審査員の協議事項とし此れを決定する。

※一般人気投票賞は、審査員の審査終了し、後日集計後決定。

ペア部門



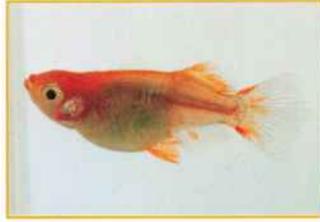
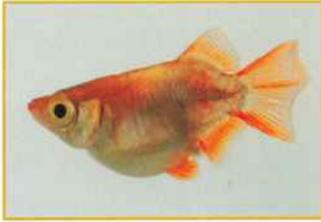
第一席 琥珀ヒカリダルマ
埼玉県 石田 定男



第二席 琥珀ヒカリ
福岡県 小宮 正城



第三席 錦メダカ
愛知県 郷津 教男



ピュアブラックヒカリ
群馬県 高草木 二三男



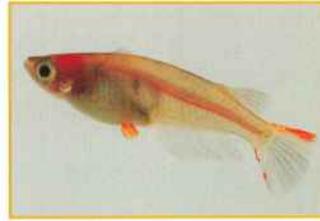
ミルクィ・オールドオレンジ
香川県 山崎 勝



透明鱗ダルマ
徳島県 木下 一好



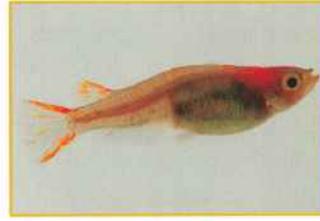
黄ヒカリダルマ
徳島県 木下 一好



琥珀透明鱗錦メダカ
広島県 野崎 卓児



アルビノ出目メダカ
広島県 福島 真也





透明鱗
広島県 廣江 邦昭



赤茶メダカ
広島県 廣江 邦昭



ピュアホワイトアルビノ
岡山県 越智 淳也



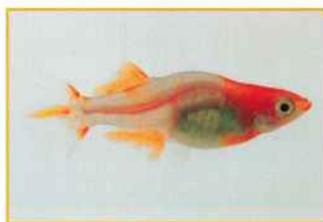
薄オレンジダルマ
兵庫県 坂口 政博



楊貴妃透明鱗ヒカリ
愛媛県 丹下 学



楊貴妃透明鱗
広島県 深川 善正



楊貴妃ダルマメダカ
大阪府 北澤 真一



2色透明鱗ヒカリ
大阪府 北澤 真一



楊貴妃透明鱗ヒカリ
鹿児島県 岩切 孝二





透明鱗スモールアイ
香川県 三好 宏和



ラメメダカ
埼玉県 関口 政美



楊貴妃透明鱗ヒカリ
愛媛県 丹下 学



幹之ヒカリ
徳島県 沼島 将騎



楊貴妃透明鱗飛白
徳島県 沼島 将騎



丹頂透明鱗
徳島県 沼島 将騎



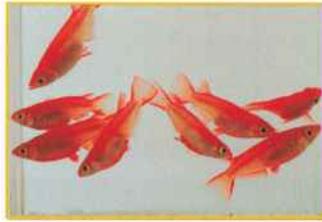
ピュアブラックヒカリ
鹿児島県 岩切 孝二



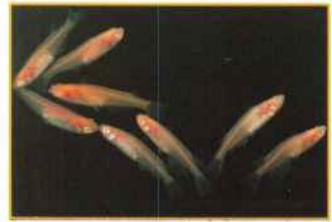
1 水槽部門



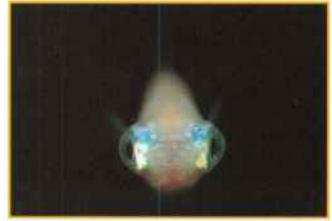
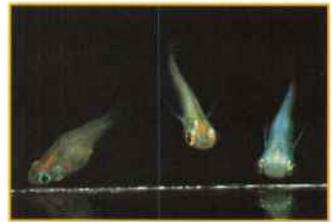
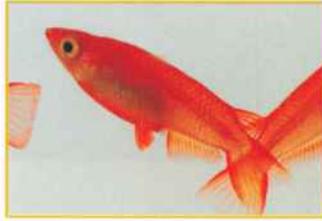
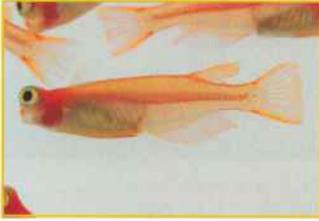
第一席 楊貴妃透明鱗出目メダカ
埼玉県 石田 定男



第二席 楊貴妃各種
埼玉県 戸松 具視



第三席 アルビノ出目水泡眼
広島県 小坂 俊了



透明鱗メダカ
群馬県 高草木 二三男

ピュアブラック軍団
広島県 仁井谷 努

水泡眼メダカ
広島県 仁井谷 努



透明鱗ブラック
愛知県 郷津 教男

幹之透明鱗ヒカリ体型
愛媛県 菅 高志

みのり
愛媛県 鎌田 辰夫



青黒筋透明鱗
広島県 廣江 邦昭



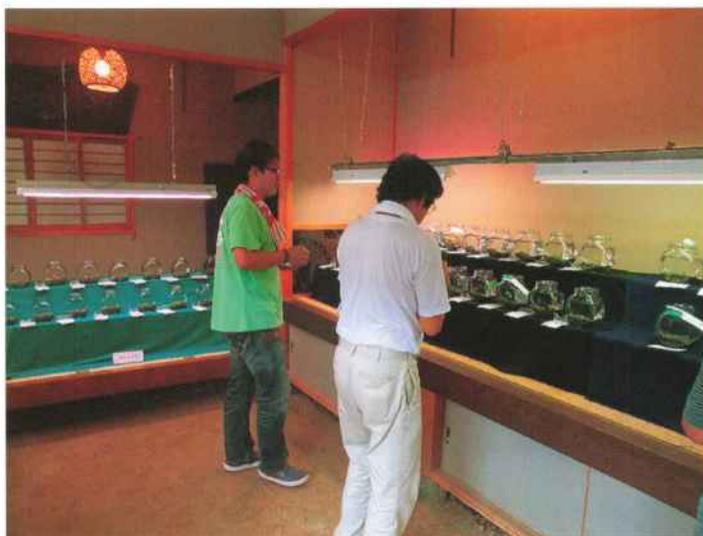
彩
埼玉県 関口 政美



幹之スモールアイ
香川県 三好 宏和



新体型楊貴妃スモールアイ
香川県 三好 宏和



上見部門



第一席 楊貴妃錦
千葉県 山崎 勝彦



第二席 錦山
千葉県 山崎 勝彦



第三席 幹之スーパー光
兵庫県 長岡 龍聖



白スーパーヒカリ
群馬県 高草木 二三男



出目バンダ幹之
広島県 和田 敏拓



黒椿・姫椿
大分県 中野 勇一



楊貴妃透明鱗錦
埼玉県 秋山 吉光



幹之メダカ
埼玉県 戸松 具視



アルビノ幹之スーパー光
兵庫県 長岡 龍聖



紅桜錦
広島県 深川 善正



楊貴妃錦
埼玉県 石田 定男



福三景
広島県 深川 善正



錦スモールアイ
香川県 三好 宏和

日本メダカ協会の御案内

日本メダカ協会は、メダカ文化の発展、振興、及びメダカ愛好家の方々の交流を目的として作られた団体です。

協会の活動といたしましては、日本メダカ改良種の品評会、並びに各地で展示会を開催する予定です。

また、全国に支部を置きメダカ飼育に関する講習会、及び会員同士の情報交換の場を積極的に設け、メダカ愛好家同士のコミュニケーションをはかり、愛好家のさらなる飼育レベルの向上を目指す次第でございます。

その他、愛好家やブリーダーによって作出された、珍種・新種・品種の認定及び登録を行い、個々のメダカ作りへの意欲向上を図ると共に、各種メダカの基準の確立、同種異名の問題についても取り組み、メダカ文化発展に寄与する活動を行ってまいります。

●入会案内

日本メダカといえば一見地味な印象を持つ方もいらっしゃるかもしれませんが、決してそんなことはありません。日本メダカの改良種は、熱帯魚や金魚のように見た目にもとても美しいメダカから、洗めのカッコイイメダカまで、その種類は多種多様で、そんなメダカ達を眺めていると私達の心をそっと癒してくれます。

日本メダカは限られたスペースの中でも、どなたでも気軽に飼育、繁殖共に楽しむことができ、環境に対する適応性もとても優れており、この日本の環境にもっとも適した觀賞魚です。

また、子供さんからご年配の方まで幅広い年齢層の方々が飼育され、近年では女性の愛好家の方も増え、多くの方々に親しまれております。

しかし、改良メダカが世間に広まってまだ数十年。日本メダカは知っていても日本メダカの改良種の事は知らない方も沢山いらっしゃいます。日本メダカ協会は、もっと多くの方々にこの改良メダカの事を知って頂き、日本全国のメダカ愛好家と共にメダカ飼育を楽しみ、歴史を残し、メダカ文化発展、確立に取り組んでいきたいと考えております。

メダカをこよなく愛す愛好家の方々、メダカ仲間を作り交流を深めたいの方々、メダカに興味がありメダカ飼育を始められたいの方々など、一緒に活動して下さる方々を心よりお待ちしております。

●会員の種類及び資格

会員の種類	資格
正会員（個人会員）	本会の目的と活動を理解し、賛同する個人
正会員（支部会員）	本会の目的と活動を理解、賛同し本会の支部に所属する個人
家族会員	正会員と世帯を同一とし、本会の目的と活動を理解し、賛同する個人
賛助会員	本会の目的と活動を理解し賛同する。正会員の資格を有しない法人、団体、機関等

●入会金及び年会費

会員の種類	入会金	年会費
正会員	2,000円	6,000円
家族会員	1,000円	3,000円
賛助会員	不要	一口 20,000円*口数は任意とし、相互の協議により決定する。

●年会費月割り計算表

入会月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
正会員	6,000円	5,500円	5,000円	4,500円	4,000円	3,500円
家族会員	3,000円	2,750円	2,500円	2,250円	2,000円	1,750円

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	3,000円	2,500円	2,000円	1,500円	1,000円	500円
	1,500円	1,250円	1,000円	750円	500円	250円

●会員の特典

正会員・家族会員

- ・日本メダカ品評会の出品資格が得られます。
- ・日本メダカ品評会の全出品メダカを収録した記念帳を無料でお送りします。
- ・会報を年2回配布いたします。

※入会日より、記念帳、会報をお届けできない月があります。ご了承ください。

- ・支部に所属でき、支部での活動に参加、メダカ愛好家との情報交換ができます。また、最低会員数5人で支部を作ることが出来ます。
- ・協会又は、各支部が主催する展示会即売場や、協会協力加盟店で会員証を提示すると、会員割引で購入できます。

(割引やサービスの内容は即売場、販売店によって異なります)

・協会の活動、イベントに参加できます。

家族会員の方には記念帳、会報、飼育用品の配布はございません

●申込方法

入会希望者の方は会則と会費規程をお読みいただき、同意された上で、お申込ください。

手続き完了後、ご記入のご住所に、会員証をお送りいたします。

①郵送でのお申込

以下の入会申込書をクリックして開き、印刷していただきご記入ください。入会申込書、入会金、年会費を同封され協会本部に郵便書留でご郵送ください。もしくは申込書のみFAX、又は郵送で送っていただき、入会金、年会費は下記の振込先にお振込みという方法も可能です。

②インターネットでのお申込

パソコンホームページ、又は携帯ホームページでも手続きが行えます。なお入会金、年会費は銀行振り込みとなります。入金確認後、入会手続き完了のメールをお送りいたします。

●日本メダカ協会ホームページの御案内

パソコンホームページ <http://www.jma-medaka.org/>

※本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日終わります。

◇郵送先 日本メダカ協会 事務所 〒738-0034 広島県廿日市市宮内3500-2 (広島さつきセンター内)

◇お振込み先

広島信用金庫 青葉台支店 普通 口座番号0122062 日本メダカ協会 清水誠 (ニホンメダカキョウカイ シミズマコト)

ゆうちょ銀行 記号15180 番号31937621 シミズ マコト

◇ご連絡先 日本メダカ協会 事務局 めだかの館 0829-39-4711

日本メダカ協会 支部一覧

◎北海道・東北地方（北海道、青森、岩手、宮城、秋田、山形、福島）

◎甲信越・北陸地方（山梨、長野、新潟、富山、石川、福井）

富士山支部 支部長 奥脇 吉仁 事務局 小林 利文（山梨県富士吉田市）
<http://fujiyamasibu.jugem.jp/>

◎関東地方（東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、栃木、群馬）

松戸支部 支部長 神野 享士 事務局 馬場 浩司
<http://tibakenmatudo.jugem.jp/>

埼玉県北支部 支部長 松下 和雄 事務局 松下 和雄（埼玉県児玉郡 めだかのがっこう内）
<http://yymedaka.exblog.jp/>

埼玉武蔵野支部 支部長 野口 義之 事務局 戸松 具視（埼玉県日高市 花小屋内）
<http://plaza.rakuten.co.jp/musashinoshibu/>

群馬県支部 支部長 岡田 修一 事務局 佐原 英悟（群馬県前橋市）

◎東海地方（愛知、静岡、岐阜、三重）

東海支部 支部長 滝 晃司 事務局 堀田 裕二（愛知県一宮市）
<http://toukaijma.exblog.jp/>

静岡支部 支部長 望月 秀晃 事務局 佐野 雅則（静岡県富士宮）
<http://xsvx1025325.xsrv.jp/>

◎関西地方（大阪、兵庫、京都、滋賀、奈良、和歌山）

関西支部 支部長 北澤 真一 事務局 三角 英夫（京都府京都市）
<http://jmakansais.exblog.jp/>

兵庫支部 支部長 鈴木 靖 事務局 長岡 龍聖（兵庫県揖保郡太子町）
<http://hyogomedak.exblog.jp/>

滋賀・近江びわ湖支部 支部長 谷畑 英吾 事務局 小林 義幸（滋賀県湖南市）

◎中国地方（岡山、広島、鳥取、島根、山口）

福山連合めだか支部 支部長 野崎 卓児 事務局 山岡 洋二（広島県福山市）
<http://ameblo.jp/fukuyamamedakashibu/>

広島支部 支部長 久保河内 巴 事務局 大場 秀幸（広島県廿日市市 広島さつきセンター内）
<http://easy.freespace.jp/jma-medaka/>

岡山支部 支部長 京深 純夫 事務局 京深 絵美

山陰支部 支部長 事務局 寺井 道典（島根県益田市）

◎四国地方（徳島、香川、愛媛、高知）

松山姫だるま支部 支部長 吉岡 耕治 事務局 大西 修
<http://matuhime.jugem.jp/>

愛媛東予支部 支部長 事務局 北条 忠義（愛媛県新居浜市）

師国連合支部 支部長 菅 高志 事務局 菅 亮子（愛媛県今治市）
<http://shikokurengou.blog25.fc2.com/>

師国香川支部 支部長 三好 宏和 事務局 藤野 圭子（香川県高松市）

◎九州、沖縄地方（福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄）

九州支部 支部長 野田 大作 事務局 小宮 正城（福岡県大牟田市）
<http://kyushusibu.1616bbs.com/bbs/>

メダカの飼育方法

様々な容器、水槽でメダカを飼育しておられると思いますが、ここでは代表的な発泡スチロール、プラ容器（プラ舟）、水槽での飼育方法をご紹介します。

メダカを導入その前に

まずメダカ飼育の為の容器と飼育水の準備をしないといけません。

容器は発泡スチロール等の手軽なものから、睡蓮鉢や水槽等で飼育できます。

予め用意した入れ物に水を入れれば良い訳なのですが、この作業をできればメダカ導入の1週間前には準備しておいて下さい。砂利や水草なども、この時に一緒に入れておきましょう。

良く日の当たる場所に置いておくと、植物性プランクトン等も発生してきますので、メダカに適した水になっていきます。

水槽での飼育（室内）の場合には、同時に照明やフィルター等も作動させておきますとバクテリアの繁殖も良く底砂等にバクテリアが定着してきますので飼育管理はしやすくなると思います。

以上がメダカ導入前にしておきたい作業となります。

メダカを水槽に入れる時に

一番気を付けて作業をしていきたいのがここです。

温度合わせ、水合わせをきちんとしてあげましょう。急激な温度変化はメダカに負担が大きく、消化不良や病気の原因になる事があります。

メダカの入った袋や容器のまま、導入する容器、水槽に1～2時間程浮かべておきます。この時に少しずつ放してあげる方の水を、袋や容器に入れてあげて下さい。これにより急激な水質変化（pHショック）を避ける事ができます。

目安としては、お猪口一杯分を3～4回、15分～30分毎に入れます。

以上の作業が終わってから、ゆっくりと袋や容器の水と一緒にメダカを放してあげて下さい。

飼育環境

室外飼育の場合は良く日の当たる場所に置いてあげます。

メダカにとって日光は不可欠です。日光に当たる事により、メダカの体調や飼育水も健康な状態を維持できます。水草等にも日光は必要です。水草が育たない水ではメダカの健康管理も難しくなってきます。

健康管理の為の日々の観察はとても大事です。

夏場などは急な水温上昇も考えられます。30℃を超えるようになると酸欠等でメダカが死んでしまう事もありますので、ヨシズやスタレ等を使い半分蓋をするなど水温上昇への注意が必要です。



ジャンボプラ舟。金魚用などで市販されている硬質プラスチック製の容器。この中に発泡スチロール箱などを並べてもよい



タフ舟、練り舟と呼ばれるホームセンターなどで普通に売られてる硬質プラスチック容器。色々なサイズがある

冬場には水温が低くなり、メダカも半冬眠状態になります。餌もほとんど食べませんので、水管理だけしてそっと春を待たせてあげましょう。落ち葉などを入れて、メダカが越冬しやすくしてあげても良いですね。

地域等によっては雪に埋もれてしまったり、水が凍ってしまいメダカが死んでしまう事もあると思います。室内に取り込み加温して越冬させてあげる等の対処が必要になる場合もあります。

ご自分の飼育環境を考えながら、メダカを守ってあげて下さい。

室内水槽での飼育は、日光の変わりに必ずライト、または蛍光灯を使用して下さい。

日光が当たらない分、メダカ健康や飼育水、水草等の管理は難しくなります。しかし、その分水温変化は少なくすむので、利点もあります。フィルターを回したり、バクテリアを繁殖させてあげたり、水槽内の水をいつも清潔に保てるよう管理して下さい。



晩秋から初春にかけてはオートヒーターで加温するとメダカを繁殖させることができる

日常管理 水替え

メダカは日の良く当たる場所が大好きです。この事から日の良く当たる場所での飼育が向いているという事も解ります。良く餌を食べ、追いかけてこをしているか等、日々の観察が一番の病気予防になると思います。

水質が悪化してきて、水が白く濁っていたり、腐り始めてくるとメダカが病気になってしまいます。餌の食べ残しや、排泄物は水質を悪化させます。この時に水替えも行っています。

1週間～10日間毎水替えをしていくのも良いのですが、メダカは変温動物ですので水温と活動が比例しています。夏場の高温期などは、水質悪化も早まりますので気付いた時に水替えを行う方が適切と考えます。

水替えの方法ですが、市販されている水替え用ポンプ等を使い3分の1～4分の1の水替えをして下さい。水槽の底の方にポンプを置き、排泄物や餌の食べ残しを吸い取っていきます。その後用意した水をゆっくりと足して下さい。水替えの水槽の近くにバケツ等に水を汲み置きしておきますと、飼育水と水温が合いますので、効率的に作業が進むと思います。

全交換の場合には、予め水槽や容器の水量分の水を用意しておき、温度合わせ、水合わせを最初と同じようにして下さい。この時には同時に砂利や砂も綺麗に洗っておきましょう。

※水道水にはメダカにとって害となる、カルキ（残留塩素）が含まれていますので、汲み置きせずに使用される場合は水質調整剤（カルキ抜き）で水を中和してから使用して下さい。一昼夜汲み置きした水道水はカルキが中和されているので、そのまま使用可能です。

餌やり

メダカの管理は主にこの餌やりと水替えであると思います。特に餌はメダカ健康管理や、採卵の為に欠かせない物であります。人工飼料の場合1回に与える餌の目安は2～3分で食べきれれる位が適量です。

春・秋（水温10℃～20℃）は1日1回

夏場（水温20℃以上）は朝夕1日2回

冬場は水温も10℃以下になり、メダカも半冬眠状態になります。餌やりは控え、静かに見守ってあげましょう。

人工飼料以外にも、ミジンコやブラインシュリンプ等の生餌も好んで食べますので、成長促進や産卵数の増加の為に与えてあげるのも効果的です。

もし餌の食い付きが悪くなったりした場合に、水温低下以外では体調を崩している可能性がありますので、餌を控え、水を交換して様子を見るなどして下さい。やはり日々の観察が、メダカの飼育には重要であります。

また、導入直後のメダカは、環境の変化などで消化不良を起こしやすいので、最初の2、3日は餌をあげずに、4日目より少なめに餌を与え、様子を見ながら適量に餌を与えるようにして下さい。

メダカの繁殖

メダカの繁殖期は4月～10月です。

水質や餌の量等の環境が整えば、かなりの数の卵を産んでくれます。1リットルの水に1匹位の水量が、メダカもストレスなく繁殖行動を行います。水量に対してメダカの数が少なかったり、多すぎてもうまく繁殖行動を取らない場合があります。

また日照不足等でも産卵が止まってしまうので、気を付けて下さい。

餌もきちんと与えていないと、やはり産卵が止まってしまうます。しっかりと栄養のあるものを与えて下さい。

水草のホテイ草や、シュロの皮などを入れてあげると、産卵巣となりメダカが卵を生み付けます。



そのままですとそこで孵化してしまい、親に食べられてしまいますので、別容器に産卵巣ごと移し替えて下さい。

数日で稚魚が孵化してきます。

孵化後の稚魚はまだ弱いのですが、孵化後5日過ぎた頃からは餌も食べるようになるので、なるべく細かな（パウダー状）人工飼料を与えて下さい。

この時期の給餌は大事です。稚魚の生存率も上がりますのでしっかりと管理して下さい。

メダカの病気

メダカは丈夫な観賞魚であると思います。生息地域も広く、温度変化にも適応能力が高い魚です。しかし体は小さいので、一度、病気になってしまうと、完治させるのは大変になります。

「それではどうするのか？」日々の観察と病気予防が肝心になってきます。水替えの時に予め、0.3%の粗塩を入れてあげる等は効果的であります。

市販の薬品を使う場合には、規定量を入れておきましょう。

それでも菌の繁殖により、病気になってしまった場合には、治療が必要になります。

まずは病気のメダカを隔離し、3%で塩浴、市販されている魚病気治療薬を規定量入れ様子を見ます。メダカの病気の原因となる菌は、高温になると活動が鈍るので、治療時には水温を28℃まで上げて下さい。

しかし重症の場合には完治しない事が多く、残念な結果になる事も仕方ありません。日々の観察、水替え、適量の給餌等で、出来る限り病気を防ぐ方が確実であります。

代表的なメダカの病気は、こちらです。

○**白点病** 体表やヒレに白い点がポツポツと発生する病気です。

水温変化の多い時期に（季節の変わり目）に発生します。

○**水カビ病** 体表やヒレの傷から白い綿の様な物が発生します。

水交換の時などにはメダカを傷付けないように気を付けましょう。

○**尾腐れ病** 文字通り、尾ビレや背ビレが白くなりボロボロになってしまう病気です。

水質の悪化で発生しやすい病気です。

メダカの特徴

メダカのオス、メスの違いは横から見ると良く解ります。

まずオスは尻ビレが大きく、平行四辺形の様な形をしています。背ビレの後方下には切れ込みが入ります。

それに比べてメスは、尻ビレが小さく台形の様な形をしています。背ビレは丸く切れ込みも入りません。産卵の始まるころには、お腹も丸くなっていて観察に慣れて来ると区別も付きやすくなっています。

自然生態系の保全について

自然豊かな地方では、天然メダカが多く生息していて、いくつかのグループに分類されていますが、遺伝子がそれぞれ異なります。

勝手にメダカを放流してしまうと、その遺伝子が混ざる事となり、生態系を狂わせてしまいます。生態系の保全上メダカの放流は絶対にやめて下さい。ルールを守り、メダカ飼育を楽しんで行きましょう。



茨城県霞ヶ浦水系産のメダカの南日本集団と呼ばれる種群。目の青味も強く、野性味溢れる姿を楽しませてくれる。5月頃から旺盛な繁殖力を飼育下でも発揮する

Japan Medaka Association
日本メダカ協会

定価 500 円 本体 476 円